令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について

令和7年10月28日学校教育課課 高校教育課課 特別支援教育課

文部科学省により実施された調査に基づき、京都府(国公私立)の調査内容をまとめたものを報告します。

	1 概要		Α	В	С	D	E	F
	項			国(国公私立			8府(国公私立	·
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	П	令和5年度	令和6年度	増 減	令和5年度	令和6年度	増 減
1		合計	108,987 件	128,859 件	19,872 件	2,572 件	2,682 件	110 件
'		пп	[8.7]	<b>[10.4]</b>	<b>【</b> +1. 7 <b>】</b>	【10. 2】	【10.8】	[+0.6]
2		小学校	70,009 件	82,997 件	12,988 件	1,480 件	1,559 件	79 件
_		7.7.	【11. 5】	<b>【</b> 13. 8 <b>】</b>	【+2. 3】	【12. 4】	【13. 3 <b>】</b>	【+0. 9】
3		中学校	33,617 件	40,039 件	6,422 件	923 件	989 件	66 件
Ü		11.7.14	【10. 4】	【12. 6 <b>】</b>	【+2. 2】	【14. 2】	【15. 4 <b>】</b>	【+1. 2】
4		高等学校	5,361件	5,823 件	462 件	169 件	134 件	▲ 35 件
7	暴力行為の 発生件数	同サ子人	<b>[</b> 1. 7 <b>]</b>	[1.8]	[+0.1]	[2.5]	[2.0]	[-0.5]
5	光エ什奴 【千人当たりの件数】	対教師暴力	13,043 件	15, 148 件	2,105 件	280 件	247 件	▲ 33 件
J		71 77 117 36 71	【1. 0】	【1. 2】	【+0. 2】	【1. 1】	【1. 0】	【-0. 1】
6		生徒間暴力	80,460 件	95, 074 件	14,614 件	1,672 件	1,785 件	113 件
U		内	[6.4]	<b>【</b> 7. 7 <b>】</b>	<b>【</b> +1. 3】	<b>[</b> 6. 6 <b>]</b>	<b>[</b> 7. 2 <b>]</b>	<b>[+</b> 0. 6]
7		訳 対人暴力	1,412 件	1,466 件	54 件	76 件	70 件	▲ 6 件
1		八条刀	<b>[</b> 0.1 <b>]</b>	<b>[</b> 0.1 <b>]</b>	[±0]	[0.3]	[0.3]	[±0]
8		器物損壊	14,072 件	17, 171 件	3,099 件	544 件	580 件	36 件
0		661701只农	【1.1】	[1.4]	[+0.3]	[2. 2]	[2. 3]	<b>[</b> +0. 1]
9		合計	732,568 件	769,022 件	36, 454 件	19,861 件	21, 283 件	1,422 件
9		口前	<b>【</b> 57. 9】	<b>[</b> 61. 3 <b>]</b>	[+3.4]	<b>【</b> 77. 8 <b>】</b>	[84. 4]	[+6.6]
10		小学校	588,930 件	610,612 件	21,682 件	16,366 件	17,516 件	1,150 件
10		小子伙	<b>[</b> 96. 5]	【101. 9】	<b>【+</b> 5. <b>4】</b>	【137. 1 <b>】</b>	[149.8]	<b>【</b> +12. 7 <b>】</b>
11	いじめの認知件数	中学校	122,703 件	135,865 件	13,162 件	3,102 件	3, 252 件	150 件
11	【千人当たりの件数】	中子攸	【38. 1】	<b>【</b> 42. 6 <b>】</b>	【+4. 5】	<b>【47.7】</b>	<b>【</b> 50. 7 <b>】</b>	<b>[</b> +3. 0 <b>]</b>
12		高等学校	17,611 件	18,891 件	1,280 件	269 件	369 件	100 件
12		同守于仪	<b>[</b> 5. 5 <b>]</b>	<b>【</b> 5. 9】	[+0.4]	[3.9]	<b>[</b> 5. 4 <b>]</b>	<b>【</b> +1. 5】
13		特別支援	3,324 件	3,654 件	330 件	124 件	146 件	22 件
13		学校	<b>[</b> 22. 3 <b>]</b>	[23.8]	<b>【</b> +1. 5】	<b>【</b> 41. 8】	[46.8]	<b>[+</b> 5. 0]
14	重大事態の発	<b></b> 全生件数	1,306 件	1,405 件	99 件	16 件	23 件	7 件
4.5		A = 1	346, 482 人	353, 970 人	7,488 人	6, 210 人	6, 490 人	280 人
15	小五类技术多针	合計	<b>[</b> 37. 2 <b>]</b>	[38.6]	[+1.4]	<b>[</b> 33. 7 <b>]</b>	[35.8]	<b>[</b> +2. 1 <b>]</b>
1.0	小中学校不登校 児童生徒数	1 27/11	130, 370 人	137, 704 人	7, 334 人	2, 291 人	2, 593 人	302 人
16	【千人当たりの不登校	小学校	[21.4]	[23. 0]	[+1.6]	[19. 2]	[22. 2]	<b>[+3.0]</b>
47	児童生徒数】	童生徒数】		216, 266 人	154 人	3, 919 人	3,897 人	▲ 22 人
17		中学校		[67.9]	[+0.8]	[60. 2]	[60.7]	[+0.5]
10	高等学校不咎	 高等学校不登校生徒数		67, 782 人	▲ 988 人	1,095 人	1,146 人	51 人
18	【千人当たりの不		68, 770 人 【23. 5】	[23. 3]	[-0. 2]	[16.8]	【17. 8】	<b>[</b> +1.0 <b>]</b>
19	高等学校中途	退学者数	46, 238 人	44, 571 人	▲ 1,667 人	967 人	834 人	▲ 133 人
19	《中退率		《1.5》	《1.4》	《-0.1》	《1.4》	《1.2》	《-0.2》
	•					>/ */	値は国公私立	京都市会お

※数値は国公私立、京都市含む

	学校教育課	企画振興係	075-414-5831
問い合わせ先	高校教育課	調整係	075-414-5846
向いらわせ元	特別支援教育課	企画調整係	075-414-5834
	文教課	小・中・高校係	075-414-4517

### 2 京都府(国公私立)における状況について(調査結果のポイント)

#### (1)暴力行為の発生件数

※<P4·5>別添資料 1暴力行為 ①②参照

- ・小・中・高等学校における発生件数は合計 2,682 件で、令和5年度から 110 件増加。 ただし、増加率は前年度と比較して減少。(令和5年度 9.5%→令和6年度 4.3%)
- ・校種別では、小・中学校で増加し、高等学校で減少。
- ・形態別では、生徒間暴力・器物損壊が増加。
- ・千人当たりの発生件数は 10.8 件で、前年度に比べ 0.6 ポイント増加。 (全国平均 10.4 件) ※全国千人当たりの合計発生件数の多い順で 17 番目。 (令和5年度は 16 番目)
- ◎ 家庭環境や学業、友人関係への不安や悩みにより児童生徒が日常的にストレスを抱えやすくなっていることに加え、発達段階における課題や対人スキルの未熟さから感情のコントロールが困難となり、衝動的な行動として暴力行為を繰り返す児童生徒がいることが増加の一因と考える。また、教員に暴力行為の見取りをより精緻に行う意識が浸透したことで、把握件数が増加した側面もある。
- ◎ 京都府教育委員会では、暴力行為は許されない行為として、引き続き、スクールカウンセラーやまなび・生活アドバイザー等と連携し、児童生徒へのきめ細やかな指導や支援を推進していくほか、これまでの道徳教育や人権教育による児童生徒の規範意識の向上、さらには警察等と連携した非行防止の取組を推進していくなど暴力行為の抑止に繋げていく。

#### (2) いじめの認知件数

※<P6>別添資料 2いじめ ①参照

- ・小・中・高等学校及び特別支援学校における合計認知件数は21,283件で、令和5年度から1,422件増加。
- 校種別では、全校種で増加。
- ・千人当たりの認知件数は84.4件で、前年度より6.6ポイント増加。(全国平均61.3件)
  - ※ 全国千人当たりの合計認知件数の多い順で8番目。(令和5年度は全国8番目)
- ・重大事態の発生件数は 23 件 22 校で、千人当たりの発生件数は 0.09 件。(全国千人当たり 0.11 件)
- ◎ 京都府の千人当たりの認知件数は、全国平均より23.1ポイント高い数値を示しているが、これは、いじめを初期段階のものも含めて積極的に認知し、その解消に向けた取組を丁寧に進めている結果と捉えている。
- ◎ 近年、いじめに対する意識が高まり、認知件数は全国的に増加傾向にある中で、全国平均との差は縮まりつつあるが、京都府教育委員会では、数値の多寡にとらわれることなく、引き続き、道徳教育や人権教育等を通じて児童生徒の規範意識の向上を図り、いじめの未然防止に努めていく。また、教員への研修等の充実を図ることで、いじめが見逃されることのないよう、組織的な対応と丁寧な把握を推進していく。
- (3) 小・中学校の不登校・長期欠席児童生徒数 ※<P7・8>別添資料 3長期欠席(不登校等) ①②参照
  - ・不登校児童生徒数は合計 6,490 人で、令和5年度から280 人増加。(平成24年度以降13年連続で増加) ただし、増加率は前年度と比較して減少。(令和5年度10.4%→令和6年度4.5%)
  - ・校種別では、小学校で増加し、中学校で減少。(千人当たりの人数では小・中学校ともに増加)
  - ・千人当たりの不登校児童生徒数は 35.8 人(全国で 34 番目)で、令和 5 年度から 2.1 ポイント増加。 (全国平均 38.6 人(令和 5 年度全国 37.2 人))
  - 長期欠席児童生徒数は9,056人で、令和5年度から423人増加。

(全国 506, 970 人 (令和 5年度全国 493, 440 人))

- ◎ 不登校の増加には、学校・本人・家庭に関わる様々な要因が複雑に絡み合っており、学校を休むことへの抵抗感が薄れたことなど、保護者や児童生徒自身の意識の変化も一因と考えられる。また、長期化したコロナ禍による生活環境の変化により、生活リズムが乱れやすい状況が続いたことや、友人関係の構築が難しかったことなどの影響も、現在に至るまで不登校の背景として残っている。
- ◎ 京都府教育委員会では、スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー、心の居場所サポーターの配置を拡充することで支援体制の充実を図っているほか、魅力ある学校づくりを推進するとともに、校内教育支援センター(別室)、市町村教育支援センター、認定フリースクール等の多様な居場所づくりや、不登校相談ダイヤルの開設等による教育相談体制の充実等を図ってきたが、引き続きこうした対応を推進していく。

### (4) 高等学校の不登校・長期欠席生徒数(全日・定時制の在籍者)

- ・不登校生徒数は1,146人で、前年度から51人増加。
- ・千人当たりの人数は17.8人で、令和5年度から1.0ポイント増加。(全国平均23.3人(令和5年度全国23.5人))
- ・長期欠席者数は1,604人で、令和5年度から67人減少。(全国103,608人(令和5年度全国104,814人))
- ◎ 不登校生徒数は、コロナ禍における休校等の影響で一時的に減少したが、その後の学校再開や社会 的制限の緩和に伴い増加傾向に転じ、令和6年度においても前年度を上回る結果となった。
- ◎ これまでから、担任、スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー等が連携し、学校が組織 として学習支援や教育相談を行っており、特にスクールカウンセラー及びまなび・生活アドバイザー についてはコロナ禍で予算を増額してきたところ。引き続き、こうした対応の充実を図っていく。

### <参考>不登校生徒数の推移

年 度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	RЗ	R4	R5	R6
不登校数(人)	909	1, 003	866	910	771	714	911	1, 189	1, 095	1, 146

### (5) 高等学校の中途退学者数 (全日・定時制の在籍者)

- ・中途退学者数は834人で、令和5年度から133人減少。
- 中退率は1.2%で、令和5年度より0.2ポイント減少。

(全国平均 1.4%(令和5年度全国 1.5%))

- ◎ 中途退学者数は、不登校生徒数と同様にコロナ禍の影響で一時的に減少した後、増加傾向に転じていたが、令和6年度は前年度から減少した。
- ◎ 中途退学者等への対応

各学校では、退学を希望する生徒に対して安易に中途退学を認めるのではなく、生徒の将来を見据 えた丁寧な相談対応を、保護者等も交えて実施している。

#### <参考>中途退学者数の推移

年 度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	RЗ	R4	R5	R6
中退者数(人)	872	734	750	1, 028	824	595	731	913	967	834

参考

#### ※「暴力行為」の定義

自校の児童生徒が、故意に有形力(目に見える物理的な力)を加える行為をいい、被暴力行為の対象によって、「対教師暴力」(教師に限らず、用務員等の学校職員も含む。)、「生徒間暴力」(何らかの人間関係がある児童生徒同士に限る。)、「対人暴力」(対教師暴力、生徒間暴力の対象者を除く。)、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態に分ける。ただし、家族・同居人に対する暴力行為は、調査対象外とする。

#### ※「いじめ」の定義

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行 う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となっ た児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

# ※「不登校」の定義

年度間に30日以上欠席した(連続したものであるか否かを問わない)児童生徒のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの。ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。

# 1 暴力行為

### ① 京都府(国公私立)の暴力行為発生件数の推移



#### 暴力行為(件数)

全国·京都府(国公私立)

千人比	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
京都府	7.5	7.7	8.0	8.3	8.3	6.7	7.7	9.2	10.2	10.8
全国	4.2	4.4	4.8	5.5	6.1	5.1	6.0	7.5	8.7	10.4

② 暴力行為の発生件数・千人比

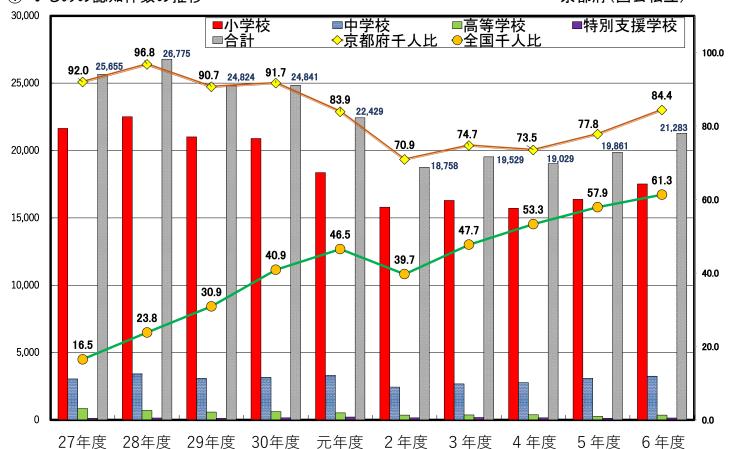
全国·京都府(国公私立)

形態	校種	年度	発生件数	(件)	1,000人当 発生件数		発生件数の増	減率(%)
			京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国
		4年度	183	9,021	1.5	1.5	3.4%	35.5
	小学校	5年度	168	9,468	1.4	1.6	▲8.2%	5.0
		6年度	140	11,319	1.2	1.9	<b>▲</b> 16.7%	19.6
<b>4</b> 1		4年度	116	2,702	1.8	0.8	34.9%	8.2
対	中学校	5年度	105	3,286	1.6	1.0	▲9.5%	21.6
教師		6年度	101	3,546	1.6	1.1	▲3.8%	7.9
暴		4年度	8	250	0.1	0.1	▲20.0%	▲8.1
Ĵ	高等学校	5年度	7	289	0.1	0.1	<b>▲</b> 12.5%	15.6
		6年度	6	283	0.1	0.1	<b>▲</b> 14.3%	▲2.1
		4年度	307	11,973	1.2	0.9	12.5%	27.0
	合計	5年度	280	13,043	1.1	1.0	▲8.8%	8.9
		6年度	247	15,148	1.0	1.2	<b>▲</b> 11.8%	16.1
		4年度	942	45,428	7.8	7.3	34.6%	24.9
	小学校	5年度	1,032	53,068	8.6	8.7	9.6%	16.89
		6年度	1,127	62,591	9.6	10.4	9.2%	17.99
ய		4年度	491	21,364	7.5	6.6	12.6%	24.2
生徒	中学校	5年度	541	23,811	8.3	7.4	10.2%	11.5
間		6年度	570	28,623	8.9	9.0	5.4%	20.2
暴		4年度	82	2,788	1.2	0.9	▲8.9%	13.19
٦ أ	高等学校	5年度	99	3,581	1.5	1.1	20.7%	28.4
		6年度	88	3,860	1.3	1.2	<b>▲</b> 11.1%	7.89
		4年度	1,515	69,580	5.9	5.5	23.6%	24.2
	合計	5年度	1,672	80,460	6.6	6.4	10.4%	15.6
		6年度	1,785	95,074	7.2	7.7	6.8%	18.2
		4年度	41	524	0.3	0.1	13.9%	30.3
	小学校	5年度	31	658	0.3	0.1	▲24.4%	25.6
		6年度	42	647	0.4	0.1	35.5%	<b>▲</b> 1.7
	中学校	4年度	25	477	0.4	0.1	▲28.6%	21.7
対	中学校	5年度	31	519	0.5	0.2	24.0%	8.8
스		6年度	26	579	0.4	0.2	▲16.1%	11.6
暴力	高等学校	4年度	3	177	0.0	0.1	▲66.7%	18.8
71		5年度	14	235	0.2	0.1	366.7%	32.8
		6年度	2	240	0.0	0.1	▲85.7%	2.1
		4年度	69	1,178	0.3	0.1	▲13.8%	24.9
	合計	5年度	76	1,412	0.3	0.1	10.1%	19.9
		6年度	70	1,466	0.3	0.1	▲7.9%	3.8
		4年度	204	6,482	1.7	1.0	26.7%	37.5
	小学校	5年度	249	6,815	2.1	1.1	22.1%	5.19
		6年度	250	8,440	2.1	1.4	0.4%	23.8
		4年度	225	5,156	3.4	1.6	5.6%	18.1
器	中学校	5年度	246	6,001	3.8	1.9	9.3%	16.4
物		6年度	292	7,291	4.5	2.3	18.7%	21.5
損壊	<del></del> ** ** 11	4年度	28	1057	0.4	0.3	0.0%	9.2
松	高等学校	5年度	49	1,256	0.7	0.4	75.0%	18.8
		6年度	38	1,440	0.6	0.4	<b>▲</b> 22.4%	14.6
	A =1	4年度	457	12,695	1.8	1.0	13.7%	26.3
	合計	5年度	544	14,072	2.2	1.1	19.0%	10.89
		6年度	580	17,171	2.3	1.4	6.6%	22.0
	J. 224.1-L	4年度	1,370	61,455	11.3	9.9	27.6%	27.7
	小学校	5年度	1,480	70,009	12.4	11.5	8.0%	13.9
		6年度	1,559	82,997	13.3	13.8	5.3%	18.6
	T 324 T T	4年度	857	29,699	13.0	9.2	11.3%	21.5
_	中学校	5年度	923	33,617	14.2	10.4	7.7%	13.2
合 計		6年度	989	40,039	15.4	12.6	7.2%	19.1
ĒΤ		4年度	121	4,272	1.8	1.3	<b>▲</b> 11.7%	10.9
	高等学校	5年度	169	5,361	2.5	1.7	39.7%	25.5
		6年度	134	5,823	2.0	1.8	▲20.7%	8.6
	合計	4年度	2,348	95,426	9.2	7.5	18.5%	24.8
		5年度	2,572	108,987	10.2	8.7	9.5%	14.2

# 2 いじめ

# ① いじめの認知件数の推移

# 京都府(国公私立)



# いじめの認知件数 京都府(国公私立)

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
小 学 校	21,631	22,503	21,009	20,885	18,355	15,786	16,290	15,702	16,366	17,516
中学校	3,052	3,417	3,093	3,171	3,322	2,441	2,683	2,777	3,102	3,252
高等学校	851	710	595	624	531	369	373	387	269	369
特別支援学校	121	145	127	161	221	162	183	163	124	146
計	25,655	26,775	24,824	24,841	22,429	18,758	19,529	19,029	19,861	21,283
1000人当たりの 認知件数	92.0	96.8	90.7	91.7	83.9	70.9	74.7	73.5	77.8	84.4

# いじめの認知件数 全国

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
小 学 校	151,692	237,256	317,121	425,844	484,545	420,897	500,562	551,944	588,930	610,612
中学校	59,502	71,309	80,424	97,704	106,524	80,877	97,937	111,404	122,703	135,865
高等学校	12,664	12,874	14,789	17,709	18,352	13,126	14,157	15,568	17,611	18,891
特別支援学校	1,274	1,704	2,044	2,676	3,075	2,263	2,695	3,032	3,324	3,654
計	225,132	323,143	414,378	543,933	612,496	517,163	615,351	681,948	732,568	769,022
1000人当たりの 認知件数	16.5	23.8	30.9	40.9	46.5	39.7	47.7	53.3	57.9	61.3

# 3 長期欠席(不登校等)

# ① 小・中学校における理由別長期欠席者数(不登校等)

全国·京都府(国公私立)

区	分	在籍 児童 生徒数	病気	経済的 理由	不登校	上欠席してい る者 上欠席してい うち, 出席日 数が10日以 下の名 うち, 出席日		うち, 出席日 数が0日の者	その他	計	
			583	0	2,593	1,849	1,102	169	62	690	3,866
	京都府	116,942	15.1%	0.0%	67.1%	47.8%	28.5%	4.4%	1.6%	17.8%	100.0%
小学校			0.5%	0.0%	2.2%	1.6%	0.9%	0.1%	0.1%	0.6%	3.3%
1.土収			61,114	7	137,704	97,148	60,737	10,773	3,570	31,840	230,665
	全国	5,994,493	26.5%	0.0%	59.7%	42.1%	26.3%	4.7%	1.5%	13.8%	100.0%
			1.0%	0.0%	2.3%	1.6%	1.0%	0.2%	0.1%	0.5%	3.8%
			822	0	3,897	3,193	2,350	423	109	471	5,190
	京都府	64,195	15.8%	0.0%	75.1%	61.5%	45.3%	8.2%	2.1%	9.1%	100.0%
中学校			1.3%	0.0%	6.1%	5.0%	3.7%	0.7%	0.2%	0.7%	8.1%
中子权			48,321	21	216,266	175,991	131,221	26,815	7,286	11,697	276,305
	全国	3,186,476	17.5%	0.0%	78.3%	63.7%	47.5%	9.7%	2.6%	4.2%	100.0%
			1.5%	0.0%	6.8%	5.5%	4.1%	0.8%	0.2%	0.4%	8.7%
			1,405	0	6,490	5,042	3,452	592	171	1,161	9,056
	京都府	181,137	15.5%	0.0%	71.7%	55.7%	38.1%	6.5%	1.9%	12.8%	100.0%
<b>∧=</b> 1			0.8%	0.0%	3.6%	2.8%	1.9%	0.3%	0.1%	0.6%	5.0%
合計			109,435	28	353,970	273,139	191,958	37,588	10,856	43,537	506,970
	全国	9,180,969	21.6%	0.0%	69.8%	53.9%	37.9%	7.4%	2.1%	8.6%	100.0%
			1.2%	0.0%	3.9%	3.0%	2.1%	0.4%	0.1%	0.5%	5.5%

<sup>※</sup>中段は、長期欠席者数における割合。下段は、在籍児童生徒数における割合。

# ② 不登校児童生徒数(30日以上欠席者)の推移

全国·京都府(国公私立)

		3	京都府の	数の推移	3				千人比	の推移		
区分	小 =	学 校	中 :	学 校	不登校		小当	党 校	中与	单校	小·中合計	
	不登校 児童数 (人)	増減率 (%)	不登校 生徒数 (人)	増減率 (%)	児童生 徒数計 (人)	増減率 (%)	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国
24年度	405	9.5	1,824	0.6	2,229	2.1	3.0	3.1	25.2	25.6	10.7	10.9
25年度	412	1.7	1,904	4.4	2,316	3.9	3.1	3.6	26.2	26.9	11.2	11.7
26年度	502	21.8	1,900	▲ 0.2	2,402	3.7	3.8	3.9	26.5	27.6	11.8	12.1
27年度	554	10.4	1,981	4.3	2,535	5.5	4.2	4.2	28.0	28.3	12.5	12.6
28年度	612	10.5	2,013	1.6	2,625	3.6	4.7	4.7	29.0	30.1	13.2	13.5
29年度	644	5.2	2,053	2.0	2,697	2.7	5.0	5.4	30.1	32.5	13.7	14.7
30年度	722	12.1	2,278	11.0	3,000	11.2	5.6	7.0	33.9	36.5	15.3	16.9
元年度	970	34.3	2,430	6.7	3,400	13.3	7.7	8.3	36.3	39.4	17.6	18.8
2年度	1,200	23.7	2,610	7.4	3,810	12.1	9.6	10.0	39.0	40.9	19.9	20.5
3年度	1,518	26.5	2,947	12.9	4,465	17.2	12.3	13.0	44.1	50.0	23.5	25.7
4年度	1,970	29.8	3,657	24.1	5,627	26.0	16.2	17.0	55.5	59.8	30.0	31.7
5年度	2,291	16.3	3,919	7.2	6,210	10.4	19.2	21.4	60.2	67.1	33.7	37.2
6年度	2,593	13.2	3,897	▲ 0.6	6,490	4.5	22.2	23.0	60.7	67.9	35.8	38.6

※平成3年度から現在の方式で調査を実施。

# 不登校児童生徒数の推移

# 京都府(国公私立)

